

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1843 2020/08/26

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第4回 後節 第2日 ギラヴァンツ北九州杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 9 R 制

2020/8/☆・27(木)・28(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間16時30分) (電投締切16時27分)

<展望> 『小倉に強い「松尾」が連対の軸』

初日予選の⑦(松尾)は、前の後輩天野純平は2着をキープしてるのに、まさかの4着とは、これは前回の別府から一ヶ月空いたレース勘だったのかも、一走したならもう大丈夫、このレースは④(勝部)①(徳吉)の福岡コンビの後とは決めず、前団のもつれを鋭く追い込むものと想定しての◎。(徳吉)は(勝部)の番手有利に。予選は115期の竹元健竜を突っ張り切った⑥(田村)は、小倉バンクを得意にして居り、③(大山)②(平坂)を背に逃げるか、流れではやれば出来る捲りで押し切るかも。巧者⑤(沖本)は先手ラインから3連対。

<出場予定選手コメント>

- 1 徳吉広紀 玄太(松尾)には悪いが、同県の勝部。
- 2 平坂典也 沖本と話をして、四国の3番手です。
- × 3 大山泰伸 四国の後輩田村とは初連携。
- 4 勝部貴博 九州の先頭で、先行主体の自力。
- 5 沖本尚織 平坂さんは四国の後なら、決めず。
- ▲ 6 田村裕也 竹元は突っ張り切ったので。積極自力。
- ◎ 7 松尾玄太 天野は2着なのにね。こゝは自分でやる。

<展開予想>

←【4】1【7】【6】32 5

<穴を探る> (田村)の先制で(大山)。3=2 3-6

2車単 7=1 7=6 7-3

3連単 7-1=36

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 16時55分) (電投締切 16時52分)

<展望> 『新人「竹元」利す「矢田」の勝機』

6月の当地戦から予選は鬼門に成ってる⑦(矢田)、初日は後輩勝部貴博が鐘発進してくれたのに、仕掛け遅れた事で内に詰り、力を出し切れぬまゝ惨敗したが、調子は悪くないし負け戦に成れば一変するのがこれ迄なので。前で頑張るのは、体力に恵まれてる115期生①(竹元)、努力すれば飛躍的に強く成る素材。大怪我で半年間休んだ④(星島)、満身創痍で怪我と故障のデパートだけど、気持は負けてないのは救い、こゝは岡山の後輩2人と話をして調子良い③(宮崎)に任せて復活をアピールして欲しい。

<出場予定選手コメント>

- 1 竹元健竜 矢田さんの前で逃げます。
- 2 龍門慎太郎 岡田さんと話して星島先輩の後です。
- ×3 宮崎一彰 中里君が強かった。星島さんの前で自力。
- △4 星島 太 城戸には突っ張って欲しかった。初めての宮崎君。
- 5 茅野寛史 前に離れては。修正して、自分でやる。
- 6 岡田浩太 4番手とは言えないので、茅野君の一発に。
- ◎7 矢田 晋 勝部君は頑張ったが、内詰まりしては。竹元君は初。

<展開予想>

←【1】7【3】42【5】6

<穴を探る> (宮崎)の自力に(星島)。4=3

2車単 7-1 7-4 7-3

3連単 7-1=34

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 17時22分) (電投締切 17時19分)

<展望> 『ハイパワー「城戸」が人気に応える』

高校迄はサッカーに打ち込み基礎体力を養った①(城戸)、叔父さんの藤岡隆治(徳島)に誘われてこの世界に入った以上は、S級それも上位しか見てないし、それが来期の初S級であり今期の成績、今回は先輩取鳥雄吾とアベック優勝を狙っているなら、圧倒的パワーで再勝決める。番手は先輩⑦(連佛)、心易しい先輩なので、仕事を優先してしまう。好調⑤(和田)迄が中国ライン。九州4人は結束するかと思ったら②(小竹)は「自分でやる」で⑥(天野)とは別線に成った事で、点数持ってる③(田中)が(小竹)を選び、同期(城戸)にライバル心ムンムンの(天野)には④(吉成)が行く事に。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 城戸俊潔 流した事で星島さんに迷惑掛けた。逃げます。
- △2 小竹洋平 吉岡君はかゝってた。こゝは自分でやる。
- ×3 田中洋輔 余裕はありました。話をして小竹君。
- 4 吉成貴博 洋輔さんが点数上なので決めて貰い、天野君。
- 5 和田誠寿 1着なので調子は問題無い。岡山の後。
- 6 天野純平 同期城戸にやられたが、悪くない。自力です。
- 7 連佛康浩 城戸が強いのは知ってる、任せます。

<展開予想>

←【1】75【2】3【6】4

<穴を探る> (小竹)の捲りが決まる。2=3

2車単 1=7 1-2 1-3

3連単 1=7-235

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 17時50分) (電投締切 17時47分)

<展望>『特選先勝「吉岡」連勝する自力』

練習に裏付けされてる自信とパワーで特選を悠々押し切った①(吉岡)、こゝ迄強く成るとは正直驚きだけど、現在の勢いを加速して狙うは初S級ならば、逃げ・捲りの自力で絶大なる人気に応える。頑張ってる褒美なのか、再び(吉岡)にして貰った大ベテラン④(山原)が好追走。立ち直り途上の③(岩本)迄が大本線。九州は初日予選でも連携していた②(興呂木)⑤(永田)の熊本コンビと、楽しみな若者⑥(中里)に任せた実力者⑦(小林)の西九州コンビで分かれて、瀬戸内トリオに挑む事に。調子悪くない(小林)は、展開不問で3着内はキープしてる根性。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉岡伸太郎 人気に応じて良かった。ラインで決める自力。
- 2 興呂木雄治 修一さんも準決なら良かった。前で自力・自在。
- × 3 岩本 純 連佛は仕掛けてくれたので。四国の後です。
- 4 山原利秀 吉岡は強く成ってますね、再度任せます。
- 5 永田修一 興呂木が頑張ってくれた。こゝも任せる。
- 6 中里福太郎 調子は大丈夫。小林さんと決める自力。
- △ 7 小林弘和 小竹に任せての事なので。初めての中里君。

<展開予想>

←【1】43【2】5【6】7

<穴を探る> 西九州コンビが狙い。7-6

2車単 1-4 1-7 1-3
3連単 1-4=37

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 18時18分) (電投締切 18時15分)

<展望>『先行レーザー「望月」を「三登」が捲るか』

予選の③(三登)は良い感じで捲りに行ったのに、⑤(望月)の番手、大塚玲のテクニックにやられ行けなかったが、調子は大丈夫であれば、再び(望月)との攻防に成り、叩き合っても良いが、初日のリベンジで捲りを決めるのでは。同じグループの先輩④(増原)が好追走。②(井手)は広島の後を固めたが、⑥(中村健)は4番手とは言えないので、決めず先手ラインを選ぶ。予選の逃げは迫力あった(望月)は、①(上田)⑦(大崎)の愛媛コンビに任された事でペース先行か、流れではやれば出来る捲りで単進出。

<出場予定選手コメント>

- × 1 上田 学 大崎と話をして、望月の番手を主張する。
- 2 井手 健 健志(中村)がいゝなら、広島の後を固める。
- ◎ 3 三登 誉哲 シューズを元に戻して、望月にリベンジの自力です。
- 4 増原 正人 三登と話して、任せる事に。
- △ 5 望月 一成 大塚さんに仕事して貰ったのに。先行基本。
- 6 中村 健志 井手さんが広島に行くなら、決めず。
- 7 大崎 飛雄馬 上田さんは望月なら、後を固める。

<展開予想>

←【5】17【3】42 6

<穴を探る> 若い(望月)が押し切る。5-1 5-3

2車単 3=4 3-5 3-1
3連単 3=4-15

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 18時48分) (電投締切 18時45分)

<展望> 『自信ありは自力型「小玉」』

予選の③(小玉)は、林大悟の逃げを3番手で射程圏に置き、自信あり気に2コーナーでは後を振り返る余裕を見せてたのに、林大悟の逃げを捲れず4着で準決を逸す大チョンボ、こゝは④(高田)⑥(藤原)の同県2人が後を固めてくれるなら、捲りでなく前回高知2日目同様の逃げで人気に应运えて欲しい。小倉に強い①(松岡)の予選は捲りを止められたが、地元⑤(八尋)に任された事で自在でなく自力で勝ちに行く。腰ヘルニアを手術した②(渡邊豪)、ツキに見放されてる時はこんなもので、落車で股関節を痛めたが気持は切らしてないので⑦(柴田)と決める自力で全力勝負。

<出場予定選手コメント>

- 1 松岡孔明 八尋さんに任されたので、自力です。
- ▲ 2 渡邊豪大 見ての通りですが、柴田さんの前で自力。
- ◎ 3 小玉拓真 余裕はあったのに済みません。自力です。
- × 4 高田大輔 悠斗(藤原)さんと話して、同級生の小玉。
- 5 八尋英輔 一走したので、良く成ると信じて。松岡君。
- 6 藤原悠斗 岡山でまとまり、3番手です。
- 7 柴田功一郎 単騎は難しかった。豪大(渡邊)君。

<展開予想>

←【3】46【1】5【2】7

<穴を探る> (渡邊)復活のパワー。2-7

2車単 3=1 3=2 3-4
3連単 3-1=24

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 19時19分) (電投締切 19時16分)

<展望> 『特選を制した「山田」こゝは自力戦』

直前の高知F1はギックリ腰をやった直後で、決勝戦は勿体ない事をした⑤(山田)、しっかり治療をして練習して来たのが初日特選の勝利、カマシ気味に仕掛けた山崎賢人を追い、捲って来た取島雄吾を止める余裕での勝利、こゝは④(吉本)②(中村良)の久留米コンビに任された事で、自力主体に捌きはあく迄も展開次第。番手に成った(吉本)は、このレースに限りマーカ-に成り、仕事を優先する事で。オールスターで2勝挙げた①(築田)の初日は反省でしかなかったが、調子は確実に上って居り、⑦(大塚)に任された以上は、先行ありの自力を考えているが、捌きはあく迄も最後の手段。尚(大塚)は間違いなく好調。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 築田一輝 勝負処で内に差し込んだのが。自力です。
- 2 中村良二 司優人のお蔭です。卓仁の後を固めます。
- 3 戸田洋平 栗田と話して自在にやります。
- 4 吉本卓仁 庸平とは何回も連携してますよ。
- ◎ 5 山田庸平 賢人が強くて恵まれました。自力・自在。
- 6 栗田貴徳 競りは苦しいですよ(笑)。洋平(戸田)。
- × 7 大塚 玲 望月を残したかった。築田に任せる。

<展開予想>

←【5】42【1】7 36

<穴を探る> 南関コンビで連独占。1=7

2車単 5=4 5-1 5-7
3連単 5-4-127

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 19時51分) (電投締切 19時48分)

<展望>『瀬戸内トリオに地元コンビが挑む』

初日特選の①(取鳥)は、赤板で九州勢を叩き、ゴール迄を考えて流したのが命取りに成り、ナショナルチームの山崎賢人にアッサリ叩かれてしまい悔いを残したのを反省してたので、このレースは前を取れば突っ張りもあるし、後攻めの時は鐘前では先頭に立ち2日分のパワーで人気に応える。好調で差脚切れる⑦(福島)⑤(久米)の四国コンビで好追走。実戦では初めて連携する地元コンビは練習仲間で大の仲良し、番手に成った④(市橋)は、③(林)が逃げた時は体を張って(取鳥)を止める事に全力投じる男らしいレーサー。ならば(林)は信じて力出し切る事。⑥(松本)は地元の後を固める。一人の②(勝瀬)は、先手から空いたコースを突っ込む。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 取鳥雄吾 調整します。人気に応える自力です。
2 勝瀬卓也 東は一人で2分戦ですね、決めずとしか。
3 林 大悟 落ち着いて先行出来ました。準決も頑張る。
△ 4 市橋司優人 力は出し切れませんでした。大悟とは初連携。
× 5 久米 良 工藤さんを残せず悪い事した。武士さん。
6 松本大地 孔明のお蔭です。地元の後を固める。
○ 7 福島武士 脚は大丈夫。雄吾(取鳥)と決めます。

<展開予想>

←【1】75 2【3】46

<穴を探る> 地元コンビが狙い。4=3

2車単 1=7 1-4 1-5
3連単 1=7-5

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 20時25分) (電投締切 20時22分)

<展望>『パワーアップした「山崎」首位不動』

名古屋オールスターでは準決勝で深谷知広の逃げを叩き切った③(山崎)、不幸な事に後の山田英明が離れ、深谷にはまられ決勝進出を逸したが、自信に成ったのは事実で、その後は休養を取り大好きな小倉戦に備えたのが初日特選の鐘カマシ、このメンバーなら何をやっても首位は揺るがない。問題は猛練習してる時に追加が入った①(田中)が付け切れるかの一点、順当なら離れないと想定するのが自然。④(西川)⑥(上吹越)迄の九州ラインは長い。②(西岡)⑤(池田)の広島コンビに任された⑦(工藤)が、当てられたの怒りで思い切って飛ばした時は、(山崎)は一人でスッ飛んで来る事は考えられないではない。

<出場予定選手コメント>

- 1 田中 誠 3番手の仕事をした。賢人を抜きます。
△ 2 西岡拓朗 良(池田)と話して、工藤さんの番手。
◎ 3 山崎賢人 もうちょいですね。人気に応える自力。
× 4 西川親幸 九州で3番手をしっかり固めます。
5 池田 良 久々の1着でした。拓朗(西岡)さん。
6 上吹越直樹 ラインのお蔭ですよ。九州で4番手。
7 工藤文彦 準決に乗れたのはラッキー。自力です。

<展開予想>

←【3】146【7】25

<穴を探る> (山崎)の首位で(上吹越)。3-6

2車単 3-1 3-2 3-4
3連単 3-1-245